

# 平成 28 年事業計画

広島県理学療法士連盟  
会長 梶 村 政 司

## 【重点事業】

1. 7月に行われる「参議員」選挙で、組織内候補者を支援する
2. 県内（県議，市議，町議）議員と「政策協定」を締結し，議連を結成する
3. 県内 PT 会員に対する，政治連盟活動の啓発
4. 情報交換事業

## 【目的事業（指標）】

- |  |         |
|--|---------|
| 1. 参議員選挙において，広島県理学療法士会<br>会員の 250% の得票を目指す | 7,000 票 |
| 2. 県内議連の設立                                 | 2 つの議連  |
| 3. 県 PT 会支部勉強会への参加（草の根運動）                  | 15 箇所以上 |
| 4. 広島県理学療法士連盟会員数                           | 350 名   |
| 5. 会員への情報配信                                | 月 2 回以上 |
| ・ 政党主催勉強会の情報                               |         |
| ・ 日本理学療法士連盟の情報                             |         |

今年 7 月に行われる参議員選挙において，日本理学療法士協会組織内候補者を支援します。目標は広島県理学療法士会会員の 250% で 7,000 票の獲得を目指します。そのためには，1～4 月までの支部研修会に当連盟役員が出向き，常に「7 月の参議員選挙」を意識した発言を繰り返すことが重要だと考えます。

また，もう一方の軸として，「議連」の設立により，地域包括ケアシステムの円滑な県内の導入に向けて活動します。合わせて，災害対策においても，リハビリテーション関連職種がスムーズに支援できる環境を整えていただくこと，等の要望を達成できるよう設立に向けて働きかけていきます。

したがって，今年の活動は，前半では「参議員選挙」に，後半では「議員連盟設立」に全力を傾けることにより，目標が成就されると考えます。そのためには，昨年の大きな反省のもと，広島県理学療法士会との歯車，両輪，糸のかけ違い，等間違いの無いよう細かな課題についても，コミュニケーションが図れる機会を作って対面会議を行いたいと考えます。

今年は，**会員自身のための選挙** が控えていることを「意識」して，これまで以上のご協力をお願いします。

☆ 組織内候補者の「当選」

☆ 県議連，市議連，等「議連」の設立を目指す

# 平成 28 年事業計画

期間：平成 28 年 1 月 16 日 ～ 平成 28 年 12 月 31 日

## ■「小川かつみ」全国後援会の支援

今年夏に控えている参議院議員選挙に組織代表として立候補を予定している「小川かつみ」氏を支えるため、後援会活動を支援する。

県内で、小川かつみ氏の講演会、職場訪問を企画し認知度をあげていく。

## ■広島県内での議員連盟設立の推進

県内の県議会議員、各市議、町議会議員の方々を通じて、リハビリテーション関連職が地域で支援できる環境整備等、の要望が達成できるよう「議員連盟」設立を働きかけていきます。

## ■本連盟啓発と新規会員発掘

昨年に引き続き、(公社)広島県理学療法士会(以下、県PT会)行事や支部活動に参加し、社会での理学療法士の置かれている立場とそれに伴う本連盟の必要性を説きながら、新規会員を増やします(目標会員数 350 名)。

## ■連盟会員との情報交換

### 県PT会各支部での勉強会参加

各支部の勉強会に出向き、理学療法士を取り巻く環境や政治への関心等について意見交換していきます。

### ホームページの更新と「情報発信」継続

各政党主催勉強会や日本理学療法士連盟(以下、日本PT連盟)の情報、社会保障制度や診療報酬・介護報酬情報等を提供していきます。

### 日本理学療法士連盟との連携

情報提供や意見交換のため、日本PT連盟をはじめ各都道府県の動きをより早く取り入れていきます。

## ■県PT会との連携

組織内候補者の「当選」、県議連・市町議連等の「議連」の設立に向けて、県PT会との連携をより強化していくため、定期的な合同役員会を企画し、意見交換や意思の統一を図っていきます。

## ■総会、役員会、幹事会の開催